

消 防 参 第 7 3 号
消 防 救 第 9 7 号
平成18年7月10日

各都道府県消防防災主管部長 殿

消防庁国民保護・防災部参事官

消 防 庁 救 急 企 画 室 長

救急・救助統計のオンライン化に伴うコンバータシステムの適用可否の確認について

救急・救助統計については、「救急・救助統計のオンライン化について」（平成18年3月13日付け消防参第27号・消防救第38号国民保護・防災部参事官・救急企画室長連名通知）により、救急業務実施状況調および救助業務実施状況調に変え、救急調査オンライン処理システムおよび救助調査オンライン処理システムを導入することをお知らせしたところです。

活動事案毎データの報告に際し、市町村（消防の事務を処理する組合を含む。以下同じ）で使用している救急・救助統計システム（救急・救助業務実施状況調等を集計しているソフト等）（以下「既存システム」という。）から出力したCSVデータを、消防庁が提供するコンバータシステムを使用して登録することを予定している市町村にあっては、コンバータシステムの適用の可否について確認してください。また、確認の結果、コンバータシステムが適用不可の場合で、既存システムを改修する必要があると判断した場合、平成19年中の活動事案毎のデータを平成20年5月までに報告するためには、既存システムの改修を来年度までに行う必要があります。

また、コンバータシステムの試験運用開始に関しては、平成18年9月頃を予定しており、その詳細は改めて通知します。

貴職におかれましては、この趣旨をご理解いただき、下記事項にご留意のうえ、貴都道府

県内市町村へこの旨周知されますようお願いいたします。

記

1 コンバータシステムの適用可否の確認方法

コンバータシステムの適用の可否について、[資料1](#)を参考にして確認をお願いします。

また、コンバータシステムの適用の可否を判断するうえで、データコンバート機能を理解することが必要となりますので、データコンバート機能を搭載している救急・救助オンラインシステムの概要説明書を添付します。[\(資料2\)](#)

また、コンバート対象項目の関連付けの形式や文字種別・長さの制限等の詳細はウツタイン様式調査オンライン処理システムのダウンロードメニューに示しております。必要な場合は参照してください。

2 必須入力項目の変更

「救急・救助統計のオンライン化について」（平成18年3月13日付け消防参第27号・消防救第38号国民保護・防災部参事官・救急企画室長連名通知）で示した必須入力項目（原則として現在の実施状況調で求めている項目）の1つである救急活動記録の「転送回数」は、システムの都合上、必須入力項目とはしないものとします。

3 今後のスケジュール

試験運用が平成18年11月までに終了する場合は、平成18年中の活動事案毎データを平成19年5月末(予定)にオンラインにより報告が可能になります。また、平成19年に終了する場合は、平成20年5月末(予定)にオンラインにより報告することになります。

【問い合わせ先】

消防庁国民保護・防災部参事官付 堤、武子

TEL:03-5253-7507 FAX:03-5253-7576

e-mail:tsutsumi-y@fdma.go.jp

takeshi-m@fdma.go.jp

消防庁救急企画室

宮本

TEL:03-5253-7529 FAX:03-5253-7539

e-mail:miyamoto-t@fdma.go.jp